

## 演奏者プロフィール

## 兼氏 規雄(クラリネット) Norio Kaneuji/Clarinet

東京藝術大学附属音楽高等学校を経て、東京藝術大学卒業。ミュンヘン国立音楽大学留学。帰国後はNHK洋楽オーディションに合格。NHK「午後のリサイタル」などに出演。また、1994年、水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち 第5回」出演者オーディションに合格し、同演奏会出演。95年には水戸芸術館「県内在住の演奏家による演奏会企画」の第1回出演者に抜擢され、リサイタルを開催。それ以降も水戸芸術館に於いて、リサイタルや室内楽演奏会を開催する。

東京では96年にイノホールに於いて、日本モーツァルト協会主催でリサイタルを開催。2002年、サントリーホールで開催された、日本演奏連盟主催クラシックフェスティバルに出演。04年は、東京オペラシティにてリサイタルを開催した。06年の「モーツァルト・イヤー」では、湘南台トワイライトコンサートシリーズ、新・杉並公会堂オープニングシリーズ、日本モーツァルト協会演奏会（東京文化会館）等でモーツァルトのクラリネット五重奏曲を演奏し好評を博した。また08年、東京オペラシティでのリサイタルに対して「音楽の友」誌が絶賛評を掲載。

協奏曲のソリストとしては、イ・ソリスト・イバラキ室内合奏団演奏会で、98年（水戸市民会館）と03年（小美玉市四季文化館「みのーれ」）、茨城交響楽団演奏会では、99年（茨城県民文化センター）と10年（水戸芸術館）、15年には西池袋管弦楽団（石橋メモリアルホール）とモーツァルトやウェーバーを協演。

過去に水戸芸術館「茨城の名手・名歌手たち」出演者オーディション審査委員、水戸芸術館「茨城の演奏家による演奏会企画」選考委員を務める。また、茨城県新人演奏会出演者オーディション審査副委員長、及び茨城県新人演奏会新人賞選考副委員長、日本クラシック音楽コンクール全国大会審査員も務め、同コンクールからは優秀指導者賞を受賞した。

現在、上野学園大学音楽学部、同短期大学部、大東文化大学文学部講師。水戸ソリスト代表、荻窪音楽祭室内アンサンブルメンバー、東京藝術大学同声会茨城支部長、茨城音楽文化振興会副会長、（一社）茨城演奏家連盟会員、日本演奏連盟会員。

また、東京・杉並にコンサートホールやスタジオ、完全防音賃貸を備えたマンション<GRAN DUO>のオーナーとしてコンサートの企画・運営を行っている。

## 川又 明日香(ヴァイオリン) Asuka Kawamata/Violin

3歳から母くみこのもとでヴァイオリンを始める。桐朋女子高等学校音楽科、上野学園大学音楽学部を経て、ジュネーヴ州立高等音楽院修士課程ソリストコースをMaggy Breittmayer賞を得て卒業。第2回仙台国際音楽コンクール審査委員特別賞。2013年にルーマニア国立ブラショフ・フィルのシーズン開幕コンサートにゲストとして出演。15年春に行われたNader Abassi指揮HEM管弦楽団との共演は全世界に中継された。2010年にソロアルバム「i」をリリース。これまでにヴァイオリンを原田幸一郎、矢部達哉、ミハエラ・マルティンの各氏に師事。第37回茨城県新人賞受賞。「茨城の名手・名歌手たち 第12、15、19回」出演。

現在はフリーの演奏家としてソロや室内楽、都内主要オーケストラのエキストラ、東京シティフィル、神奈川フィルにセカンドヴァイオリン首席として客演等幅広く活動している。

## 石坂 淑恵(ヴァイオリン) Yoshie Ishizaka/Violin

茨城県立水戸第三高等学校音楽科、桐朋学園大学音楽学部卒業。及び、同大学研究科修了。「茨城の名手・名歌手たち 第21回」に出演。第42回茨城県新人演奏会にて奨励賞受賞。桐朋学園オーケストラの選抜メンバーとして、第14回別府アルゲリッチ音楽祭やラ・フォル・ジュルネ・オ・ジャポんに出演。モーツァルト音楽大学夏期国際音楽アカデミーにてマスタークラス修了。ヴァイオリンを城戸範子、齋藤寛子、久保田巧、加藤知子、藤原浜雄の各氏に、ヴァイオリンを佐々木亮氏に、室内楽をエマニュエル・ジラルール氏に師事。

現在、桐朋オーケストラ・アカデミー在籍。茨城県立水戸第三高等学校音楽科非常勤講師、聖徳大学音楽学部演奏支援員を務める。

## 神永 枝理子(ヴィオラ) Eriko Kaminaga/Viola

東京音楽大学卒業、同大学研究科修了。全額奨学金を得て渡米、カーネギーメロン大学音楽学部演奏科修了、コロラド州立大学音楽学部にてアシスタントを務める。アジアユースオーケストラ、PMF音楽祭など世界各国の音楽祭に多数参加。日本及びアメリカ各地のプロオーケストラのエキストラ奏者を務める。茨城県新人演奏会や水戸芸術館「茨城の名手・名歌手 第12回」に出演。

昭和音楽大学合奏研究員および茨城県立水戸第三高等学校音楽科非常勤講師を経て現在オーケストラ及び室内楽等演奏活動傍ら後進の指導にあたり、ヴィオラを兎東俊之、百武由紀、クロード・ルロン、モーリン・ガラガーの各氏に師事。

## 城戸 春子(チェロ) Haruko Kido/Violoncello

母の手ほどきで2歳よりヴァイオリンを始め、その後10歳よりチェロを始める。東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学卒業、同大学院修了。1998-2002年東京藝術大学室内楽の非常勤講師。セルジーポントワーズ音楽院卒業、オーベルヴィリエ音楽院のディプロム取得。フランス・パリのユーロセントル、音楽の友ホール、水戸芸術館にてソロリサイタル開催。南麻布セントホール「コンサートシリーズ Nr.12 城戸春子チェロリサイタル」に出演。毎年5月にDr. Honma's Guest Houseにてチャリティーコンサートに出演。第24回茨城県新人賞受賞。

現在、水戸第三高等学校音楽科、取手松陽高等学校音楽科、聖徳大学附属女子高等学校非常勤講師。東京国際フランス人学園でも指導に当たっている。

## ●交通のご案内

## ◎JRご利用の場合

東京駅(品川、上野発もあり)から常磐線特急で72~84分、水戸駅下車。北口バスターミナル4~7番のりばから「泉町1丁目」下車、徒歩2分。

## ◎高速バスご利用の場合

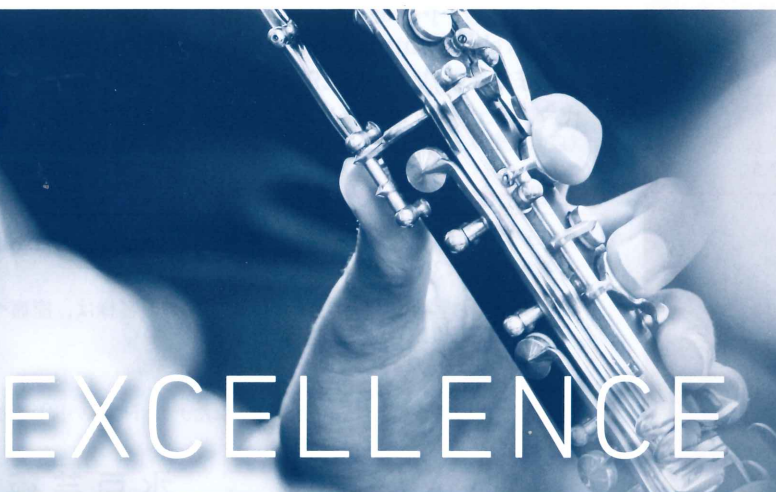
東京駅八重洲南口バスターミナルのりばから「常磐高速バス(赤塚又は茨大ルート)水戸駅行き」で約100分。「泉町1丁目」下車、徒歩2分。

## ◎お車ご利用の場合

常磐自動車道水戸ICより国道50号線を水戸市街地方面へ約20分。水戸芸術館地下の市営五軒町駐車場をご利用下さい。駐車場入口は芸術館北側東端。(料金:30分まで無料。1時間まで200円、以降30分毎100円/営業時間:7:00~23:00)

水戸芸術館 水戸市五軒町1-6-8 〒310-0063

TEL:029-227-8111 <https://www.arttowermito.or.jp/>



〈ビュッフェ・クラムポン〉  
BUFFET CRAMPON

(ビュッフェ・クラムポン)は高い技術を持った歴史ある木管楽器製造企業として、名実ともにその名を保持しています。1825年の創業以来、特別なノウハウを持つブランドとして発展してきました。その伝統は「Made in Europe」の製品として守られ続けています。200年近くもの間、多くの芸術家が(ビュッフェ・クラムポン)とともに美の発見と音楽への情熱を追求し続けてきました。(ビュッフェ・クラムポン)はその時代時代における最高峰の音楽家達と対話を重ね、「伝統の保持」と「改革」、「知識の伝承」と「新たな創造」、「歴史」と「未来」という相反するものの結合を理念として、管楽器における世界的象徴となるべく歩み続けます。

CLARINET / SAXOPHONE / OBOE / BASSOON